

【施設状況】

グループ名称	障害者福祉施設(ななせ仲まち園、ふたば園)								
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会				法人番号	5100005001689			
所管課	主	102000	障害福祉課	副					
構成施設	1411	ななせ仲まち園							
	1415	ふたば園							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	02	利用料金制
施設概要	ななせ仲まち園 作業室3、静養室2、食堂兼多目的室、相談室、更衣室2、事務室1 ふたば園 作業室、静養室兼多目的室、更衣室2、事務室兼相談室								
施設設置目的	生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行い、また、就労の機会を提供することにより、障害者の就労を支援することを目的とする。								
基本方針等	利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った支援に努めるとともに、地域や家族との結びつきを重視し、利用者の所在する市町村、居宅支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携を図る。 また、生産活動の機会の提供にあたっては、利用者の心身の状況、意向、障害の特性を考慮する。								
主な実施事業	・就労移行支援事業(ななせ仲まち園) ・就労継続支援B型事業(ななせ仲まち園、ふたば園)								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会			指定回数	3 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	令和3年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年比	評価
	就労移行支援 ななせ仲まち園	人	6	6	6	4	67%	
	就労継続支援B型 ななせ仲まち園	人	34	34	32	28	88%	
	就労継続支援B型 ふたば園	人	3	22	21	20	93%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項) ・利用状況は、日平均								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	[ななせ仲まち園] ・支援法第5条第13項に規定する就労移行支援の実施に関する業務 ・支援法第5条第14項に規定する就労継続支援(B型)の実施に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 [ふたば園] ・支援法第5条第14項に規定する就労継続支援(B型)の実施に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務						
	自主事業	[ななせ仲まち園] ・支援法第5条第15項に規定する就労定着支援の実施に関する業務						
サービス維持・向上の取組み(広報等)	・通所施設ガイドブックやホームページへの掲載及びパンフレットの配布を行い、利用申し込みの受付体制の確保、利用者からの苦情に対する対応をしている。 ・納品時に利用者が同行したり、搬入・搬出の手伝いをするなど、普段から企業との良好な関係を築くことで障害者雇用に対する理解や促進を図っている。							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者会議等	
利用者からの評価・苦情等	(2) 調査、会議等の内容	年3回の利用者会議や年1回の家族会(令和2年度はコロナにより未実施)への出席、個別支援計画の作成に合わせた面接、昼食を一緒にとる、朝会・帰りの会などの機会を設けている。 本人や家族に対して聞き取り調査を行い、日頃の支援内容や行事等の内容に対する要望把握に努めている。		
	(3) 調査、会議等の結果	調査結果を利用者の個別支援計画や目標設定の参考とし、個々の適性に合った支援に結びつくようにしている。		
	(1) 良好とする評価	・利用者や保護者の意見・相談に耳を傾げることに力を入れていて、一定の評価を得ている。(ふたば園) ・就労移行については、事業者間で共有している情報やふくしネットを活用して個々の利用者に向けた就労先探しを行っている。これにより複数名の利用者が就職に結びついており、利用希望者等からも高い評価を受け、施設見学者や実習体験者が引き続き来所している。近接する栗田園と連携をしながら、利用者ニーズに応えている。(ななせ仲まち園)		
	(2) 苦情・改善等の要望事項	職員の不適切支援、作業の段取り、職場でのルールへの苦情要望などがあるときは、その都度状況を聞き取り改善を行っている。		
	《対応措置》	聞き取った苦情や要望に対し重要な案件については、事業所としての方針を決めてから、担当職員同席のもとご本人に謝罪と改善の提案を説明する。軽微な案件については、ご本人担当職員と共に謝罪と改善案のお話し、全員に周知が必要な話であれば、朝会や帰りの会で全員に周知している。		

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	446,000	利用料金	353,213	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料		指定管理料			雑(納付金)		雑(納付金)	
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等	9,781,000	販売収入等	8,499,454		貸付料		貸付料	
	その他収入	340,000	その他収入	1,960,491		その他		その他	
	自立支援給付	108,512,000	自立支援給付	90,526,102		国庫支出金	62,873,483	国庫支出金	74,555,163
	計	119,079,000	計	101,339,260		計	62,873,483	計	74,555,163
支出	人件費	101,471,000	人件費	86,743,425	歳出	指定管理料		指定管理料	
	設備管理費	249,000	設備管理費	230,064		委託料	224,400	委託料	10,800
	備品購入費	0	備品購入費	0		需用費		需用費	
	修繕費	1,053,000	修繕費	203,730		役務費		役務費	
	光熱水費	1,463,000	光熱水費	1,294,305		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	12,837,000	事業費	10,582,460		修繕費		修繕費	
	事務経費	7,413,000	事務経費	9,357,604		工事請負費	601,470	工事請負費	69,300
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他		その他			その他		その他	
						扶助費	83,831,310	扶助費	99,406,883
	計	124,486,000	計	108,411,588		計	84,657,180	計	99,486,983
自主事業	収入	4,660,000	収入	3,110,888					
	支出	2,509,000	支出	2,510,409					
	自主事業損益	2,151,000	自主事業損益	600,479					
損益		-3,256,000		-6,471,849	差引		-21,783,697		-24,931,820
人件費比率【人件費(賃金等)／令和2年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									80.0%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	【ななせ仲まち園】: 就労移行 4人(3)、就労継続支援B型 13人(12) 【ふたば園】 : 就労継続支援B型 10人(8)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		3
	区長や日赤奉仕団と連携しての防火訓練や作業活動等の実施	地域における公益的な取り組みとして、余剰食品を生活の苦しい人に提供するフードバンク事業を行っている。(ななせ仲まちな園)	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	<p>施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。また、家族や保護者、地元住民とも協力・連携をとりながら事業が実施された。施設の有効活用の面では、利用率が低下したことから評価を3とした。【ななせ仲まちな園、ふたば園】</p>
------	--

	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
取組み・改善案等(施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> 一般就労へ向けた支援(作業訓練)の充実をはかるとともに就労の定着に向けた支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 企業等へ積極的にアプローチし就労先の確保を行うとともに就労後のフォローを確実に実施した。(ななせ仲まちな園) 養護学校から体験利用を受入れるなど、利用者ニーズに込えている。(ななせ仲まちな園) 	

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、安定したサービスの提供に努める。 不審者等に対処するため、防犯マニュアルを作成し、事業所の安全管理に努める。 法人全体で取組み始めた事業継続計画(BCP)の完成を目指す。
--------------------	--

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【ななせ仲まち園】

- ・就労移行3名を就職に結びつけることができた。
- ・新型コロナの影響による作業料減への対応として、新規作業種目(環境整備、農業)への取組みを行った。
- ・就職に結びつけるための実習先を確保し、利用者のニーズ実現のため就労体験を実施した。
- ・養護学校との連携を図るべく養護学校生徒の施設見学や実習体験を積極的に受け入れた。
- ・就労定着支援事業として、11名の就職者のフォローを実施した。

【ふたば園】

- ・障害特性にあった作業種を導入し、働く喜びを実感することで意欲や自信につながる支援を目指している。
- ・多様化するニーズに対応するため関係機関と情報を共有するとともに、研修を実施し職員の専門性を高めている。
- ・家族のニーズに応えるため、希望により朝夕のタイムケア事業を実施している。
- ・家族の負担軽減のため、一部送迎を実施している。

② 業務の効率化に対する取組み

【ななせ仲まち園】

- ・経費については、全般にわたり削減に努めた。
- ・納品を効率的に行う体制を構築しこれに関わる経費削減に努めた。
- ・職員間の連携を確実に図るため各種会議を開催し利用者ニーズの実現を図った。

【ふたば園】

- ・法人内のネットワーク環境を整え、情報を共有するとともに、関係機関と連携し、迅速な対応ができるようにしている。
- ・会計ソフトを導入し、法人本部の管理のもと適正な処理をするとともに、経費削減や業務の見直しをしている。
- ・支援記録システムを導入し、業務日誌、アセスメント、個別支援計画、ケース記録等、統一書式を使用することにより、業務の省力化につなげている。また、職員が統一支援をする中で、利用者が混乱することがないようにしている。

③ その他

【ななせ仲まち園】

- ・新型コロナ感染症対策として、補助金を有効活用して対策機器を購入した。

【ふたば園】

- ・企業に納品等に出向く際は利用者同行していただき、企業の理解を得るとともに社会とのつながりを実感してもらえる機会を提供している。
- ・感染症予防研修を実施した。検温や健康チェック表への記録を習慣化し、利用者の健康管理、事業所内の衛生管理等対策を徹底した。
- ・感染症対策として、補助金を活用して空気清浄機、換気扇、アクリル板を購入した。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

【ななせ仲まち園】

- ・就労移行利用者の確保と定着支援の充実。
- ・工賃向上の取組み。
- ・利用者駐車場、駐輪場が少なく新規利用者の確保に支障を生じる。

【ふたば園】

- ・工賃アップへの取組みと重度障害者に対する支援の向上。
- ・限られた建物のスペースの中での活動の充実と障害特性、安全に配慮した環境設定の工夫。
- ・土砂災害警戒区域に指定されており、危機管理体制の構築と安全の確保。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

【ななせ仲まち園】

- ・就労移行事業の利用者が就職すると共に、定着支援事業では就労後のフォローに努めた。
- ・フードバンク事業では、各地区まいさぼだけでなく長野県多文化共生相談センターと連携し、生活に困窮する外国人の方々への食糧支援も行った。

【ふたば園】

- ・利用者のニーズに応え、一部送迎を実施し、希望に応じて在宅障害者タイムケア事業を実施するなど利用者中心のサービスを徹底した。
- ・利用者のニーズに寄添い個々の状況に合わせて無理なく働くことができるよう支援した。
- ・保護者に丁寧な情報提供をし、相談しやすい環境設定に努めた。
- ・職員体制を手厚くしていることから加算が取れているが、利用率が低いことから厳しい運営状況となった。
- ・環境整備作業に取り掛かったことで、地域の方から除草作業依頼を受けることが増えた。

② 次年度以降の取組み

【ななせ仲まち園】

- ・就労移行支援における就職実績の確保に努める。
- ・就労定着支援事業を充実させる。
- ・工賃向上に優先調達法の活用を始めとする様々な取組を行う。
- ・職員の資質向上を図るため、法人の研修計画による研修を始めとし、外部研修にも積極的に参加する。

【ふたば園】

- ・個々の障害特性、多様化するニーズに応えるため、更に職員の専門性を高めていく。
- ・働く喜びを実感できる就労支援と社会生活を豊かにする余暇支援を提供する(令和3年度は自閉症アドバイザーによる研修を通年で実施)。
- ・避難訓練の実施や避難計画の適時見直しによる土砂災害、洪水、地震等緊急時の安全管理と危機管理体制の構築。